

学校長あいさつ

海南高等学校 校長 河本 好史



海南高等学校のホームページをご覧くださいまして、ありがとうございます。

本校は、大正11年に海南中学校として創立され、昭和23年の学制改革により海南高等学校となり、現在94年を数える歴史と伝統のある学校です。この間、本校を卒業した多くの有為なる人材は、国の内外を問わず各界各方面で活躍をしています。

本校は、平成16年度に文部科学省よりスーパーサイエンスハイスクールの研究指定を受け、その後13年間にわたり研究開発校としての取り組みを継続しています。未来を担う科学技術系人材を育てることを目指し、生徒の科学への興味・関心・理解の涵養とサイエンスコミュニケーション能力育成のため、様々な取り組みを実践しています。具体的には、生徒の科学的探究力や科学的リテラシーの向上を図るべく、英語でのプレゼンテーションや地域社会との連携事業などの、社会貢献や国際性豊かな活動も含め活動内容の幅を広げています。

このほか、新たな取り組みとして、OECD地方創生イノベーションスクールとして、国内外の高校生や地域企業との協働による、多様性を重視した主体的・協働的・探求的な学びの実現を目指し、21世紀型スキルを涵養する教育モデルの研究開発にも挑戦しています。これはとりわけ、地域社会の課題解決をテーマに、地域企業との連携により世界中の生徒と協働して進める活動に発展させることが期待できます。

また、本校ではキャリア教育の充実をめざし、生徒が「志」を高く持つことで進路意識の高揚とともに、主体的に行動できる社会人を育成するという、社会的責任の観点からの指導に努めています。授業時間は45分で7限授業を実施しています。これは、生徒一人ひとりに対し学習指導の充実と進路希望の実現を図るとともに、部活動等の特別活動の保障も考え、授業時間と放課後の時間の確保を行っています。これによって、自由度のある科目選択を可能にし、大学進学を中心とした進路実現とともに、自主活動の活性化により、生徒の自主的・主体的で創造性豊かな人格の形成を目指す教育が実践されています。

歴史と伝統ある本校は、教育の本質である不易を大切にしつつ、新しい時代にも対応した教育活動を実践していく所存です。生徒一人ひとりが持つ可能性を最大限に伸張させるため、生徒の成長を応援していきます。併せて、生徒や保護者の方々と夢や希望を語り合える学舎となるように、教職員一同全力を傾注します。

今後とも、より一層のご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。